こんにちは。今年もとうとう「師走」に入りますが「感染症」がまた勢いを増して、感染者数も増加してきて第8波が懸念されております･･･どうなるんでしょうね？･･･
冬を迎えるこの時節･･･空気も乾燥し「インフルエンザ」の同時流行も心配されますが、予想も出来ない事態になるような心配は拭いきれません･･･
来たる年は「兎年」🐇･･･12年前に「景気が上向けば･･･」と思っていたら、プレートが跳ねて「大災害」が起きました･･･そんな事にならないよう祈っています･･･

瓦版 12月号

発行 ㈱カネマタ工務店
TEL 025-792-2560
FAX 025-792-7102
http://kanematak.com

上越線 「清水トンネル貫通記念日」

1929年(昭和4年)12月29日･･･現上越線の「土合：土樽」間を結ぶ全長9,704mの「清水トンネル」がこの日貫通しました。工事は1922年着工、1931年開通。新潟と群馬県境にそびえる谷川岳の中腹を貫くトンネルとして、9年の歳月を掛け開通した当時としては日本最長のトンネルでした･･･このトンネルが開通する前は、高崎から「碓氷峠」を越えて長野～直江津を結ぶ「信越本線」に頼るルートだけで、新潟から関東圏に行くには距離が長く時間も掛かり非常に不便であったようです。ちなみに私が小学5年生の時に初めて上越線に乗り、「各駅停車」の電車だったと思いますけど5～6時間ほど掛かったような記憶があります･･･これ以前はもっと時間が掛かってたんでしょうね？･･･ちょっと想像出来ません。

谷川岳の山体は硬い「閃緑岩」ですが、硬い岩盤が幸いし破砕帯も無く悪戦苦闘するような難工事では無かったようです･･･それでも工事に携わった方の犠牲者は死亡者48名重軽症者2,720名。その慰霊碑として旧湯檜曽駅跡地に上越南線殉職者供養塔が祀られ土樽駅までの線路の傍らに上越北線殉職碑があります。この開通のおかげで新潟：上野の間は路線距離で98km短縮され、所要時間の短縮幅は4時間にもなりました。

著名社寺紹介･･･「赤城神社 本宮」

新企画で考えましたこのコーナー･･･県内･近隣他県の「著名な社寺」を紹介しようと思いついたのが素･･･特に先方様にはアポを取ってませんが大丈夫でしょうか？
第1回目は「群馬県」の赤城山の麓に鎮座します「赤城神社 本宮」です･･･当集落でお祀りしてます「赤城神社」の総本宮にあたります。赤城山頂上の「大沼」の畔にも立派な「社」がありますがそこは湖の祭神「赤城姫」をお祀りしていて、麓の「本宮」は太古から「火山」として崇めらて来た赤城山全体をお祀りしているそうです。

山麓に鎮座しているので冬の気候の厳しい「山頂」よりは、比較的に参拝し易いこの「本宮」は古くから武将の戦勝祈願や、農町民の願いを成就して下さる鎮守としてその信仰を集めてきたと伺いました･･･また、近くには「赤城温泉」なる温泉地もあります。
魚沼市からの参拝は「関越自動車道」を東京方面に向かい、「赤城IC」で高速道路を降り県道「空っ風街道」の1本道を走って30分ほどで現地に到着･･･片道1時間半ほどの行程で目的地に行けます。駐車場は20～30台程のスペースがありますし、御祈祷の申し込みは本殿手前の「社務所」で受け付けてもらえますよ･･･

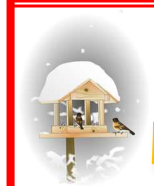
洋上風力発電･･･現状と課題は？

国策として注目を集めています「洋上風力発電」･･･海洋国家である我が国にとっては有効な発電設備だと思いますが今後、解決しなければならない課題も多くあるようで今回はその「課題」の幾つかについて調べてみました。
2020年12月の時点で国内には7箇所・28基が設置され、発電量は58.6MWとなってます･･･これは全風力発電量の僅か1.3%に過ぎません。政府はこれを2030年までに170倍の10GWに向上させるため、これの導入を促進してます。

洋上風力発電は風車を大型化する事が可能なんだそうです･･･けれど洋上設置には幾つかの問題を考慮する必要が生じます。先ず①=設置コスト：風車の基部は海底に固定する方法と浮体式構造物に固定する方法が採られます。他に変電設備や送電ケーブル網の整備も含めると設置コストは、陸上の2.5倍と言われています。次に②=技術的問題：洋上発電は塩害の影響を強く受けるため、それに耐えうる設備が必要となるほか、そのメンテナンスもより高度な技術が必要となり「維持費用」も陸上より掛かる事が問題となります。
③=他の海面利用者の理解：漁業、又は商用船舶の運航などに支障を与えない事･･･景観を損なわせない事など。
④=海域の占有ルール：洋上風力発電が設置される海域は一般海域が多く、都道府県からの占有許可は3～5年が一般的で、これでは将来の事業見通しが不透明になり、事業者の運営・資金調達などが厳しくなる恐れがあります。
⑤=基地港湾の整備：設備の維持から陸上・海上の基地港湾の整備は不可欠となります･･･メンテナンス作業用の船舶の拠点化、交換用部品などの保管場所などを含めた港湾施設整備が必須となります。この他事業者の資金調達、経済性や電力価格競争力などの問題も陸上よりシビアになりがちなところが問題視されているようです。

「大規模リフォーム工事」完成です！

10月一臂から工事に着手しました大規模リフォーム工事の「T･H様邸」･･･およそ2箇月間の時間が掛かりましたが11月で工事は完成しました。玄関の移動と水廻りのリニューアル、屋根の自然落雪化を目的に工事を開始･･･システムキッチンの入替は一次工事が完成し、その工事費の実績如何で再検討すると言う内容の工事でした。
「半導体ショック」の影響が続く中、住設機器のうち比較的に入手が容易になった、暖房便座やシステムバスは1箇月待ち程度で納入されますが、システムキッチンはまだ数箇月待ちの状況で今回はここまで。予算に余裕があれば次年度に再度リフォームするかも知れません･･･その頃になればいくら何でもこの騒動も少しは治まるでしょう･･･？
屋根の自然落雪化に伴い、外壁も金属系サイディングに張替て外観上は新築に等しいお宅に･･･ただ、当初は予定しなかった冷暖房設備の増設や、給水設備の改良も付加されましたので最終的な工事費の集計が心配です･･･変更の都度増減額は提示していましたけれど、総まとめにするとかなりの工事費になると思いますが･･･



12月 師走 2022年

日	曜日	暦	六曜	備考
1	木		赤口	
2	金		先勝	地鎮祭 上棟吉日
3	土	一粒万倍日	友引	地鎮祭 上棟吉日
4	日	一粒万倍日	先負	上棟吉日
5	月		仏滅	
6	火		大安	地鎮祭 上棟吉日
7	水	大雪	赤口	
8	木	望	先勝	地鎮祭 上棟吉日
9	金		友引	地鎮祭 上棟吉日
10	土		先負	上棟吉日
11	日		仏滅	
12	月	一粒万倍日	大安	地鎮祭 上棟吉日
13	火	一粒万倍日	赤口	
14	水	不成就日	先勝	地鎮祭 上棟吉日
15	木		友引	三燐亡
16	金	下弦	先負	上棟吉日
17	土	一粒万倍日	仏滅	
18	日	一粒万倍日	大安	地鎮祭 上棟吉日
19	月	望	赤口	
20	火		先勝	地鎮祭 上棟吉日
21	水		友引	地鎮祭 上棟吉日
22	木	冬至	先負	地鎮祭 上棟吉日
23	金	朔	赤口	
24	土	一粒万倍日	先勝	地鎮祭 上棟吉日
25	日	クリスマス	友引	上棟吉日
26	月		先負	上棟吉日
27	火		仏滅	三燐亡
28	水	官庁御用納	大安	地鎮祭 上棟吉日
29	木		赤口	
30	金	上弦	先勝	地鎮祭 上棟吉日
31	土	大晦日	友引	